

2014年10月1日

独自構造で居室間の通気性を向上させる住宅用室内ドア 「ブリーズドア」が2014年度グッドデザイン賞を受賞

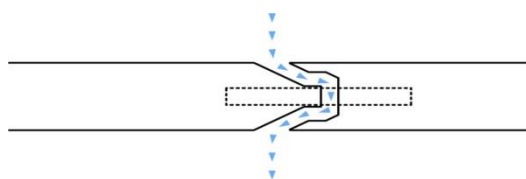
ミサワホーム(株)・トヨタホーム(株)・(株)アルボレックスの共同開発による共同受賞

■ニュースポイント■

- 全国で建築資材卸売事業を展開する「ナイス株式会社」を中核とするナイスグループの一員として木質内装建具製造事業を手がける株式会社アルボレックス（社長：鈴木啓、本社：徳島県徳島市）は、ミサワホーム株式会社とトヨタホーム株式会社の企画のもとで通気性を向上させる室内ドア「ブリーズドア」を設計開発し、この度2014年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。「ブリーズドア」は3社による共同開発品であり、グッドデザイン賞は共同受賞となります。
- 「ブリーズドア」は、全館空調を採用した建物での使用を考慮した室内ドアです。全館空調では、各居室間において空調が十分に行き渡る状態を維持する必要があります。プライベートな空間となる居室においては目隠し状態での常時換気が求められることから、本製品ではドア本体に通気用スリットを設けました。これにより、別途にガラリ（ルーバー）や欄間などの換気部品を設ける必要がなく、換気効率と優れた意匠を合わせ持つ高機能ドアとなりました。
また、引き戸にした際の通気用スリットによる指詰めにも配慮し、安全性にも優れております。なお、全館空調を採用していない住宅でも、脱衣所や洗面所など常に換気が求められる場所での使用に適しています。
- グッドデザイン賞の受賞においては、居室における空調効率を上げる機能的な工夫が見た目にも美しく表現されている点が評価されました。
- 当社では今回の受賞を契機に、木質建具のデザインや機能を進化させながらより高い付加価値とクオリティを目指し、お客様に一層役立つ商品の供給に努めてまいります。



【通気のイメージ】



【通気部断面】



【ガラス戸イメージ】

■グッドデザイン賞受賞展「グッドデザインエキシビション 2014」で紹介予定■

「ブリーズドア」は、10月31日から東京ミッドタウンで開催される受賞展「グッドデザインエキシビション 2014」会場で紹介される予定です。（10月31日～11月4日：東京ミッドタウン（東京都港区六本木））

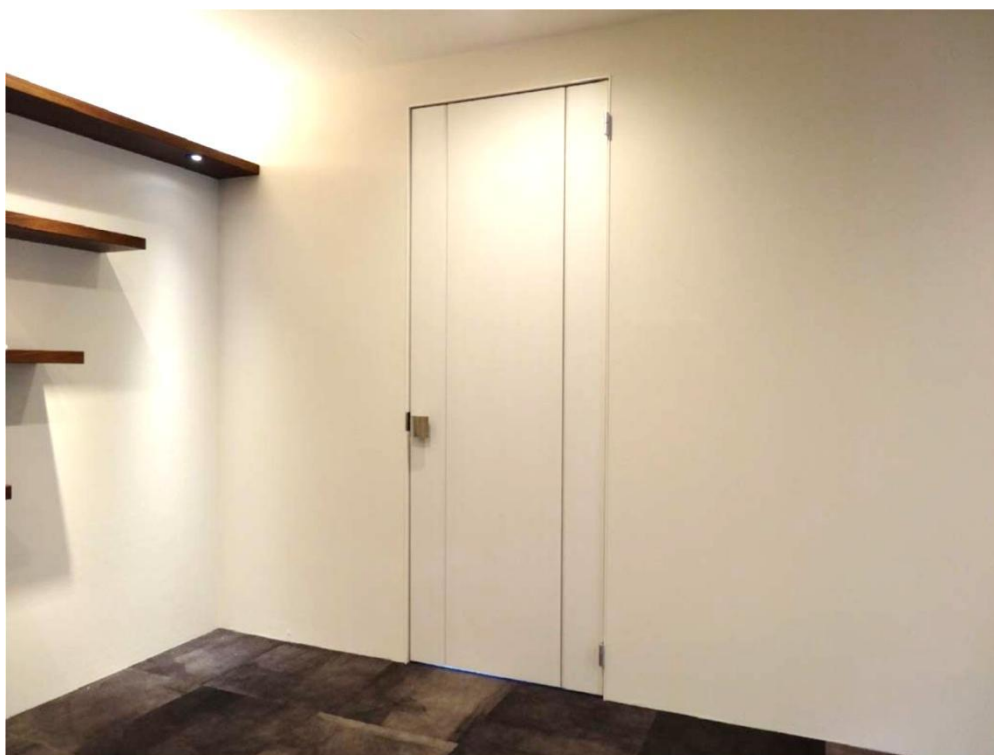
■グッドデザイン賞とは■

グッドデザイン賞は、1957年に創設されたグッドデザイン商品選定制度を発端とする、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。これまで55年以上に渡って、デザインを通じて日本の産業や生活文化を向上させる運動として展開され、のべ受賞件数は39,000件以上にのぼります。

今日では、国内外の多くの企業や団体などが参加する世界的なデザイン賞です。グッドデザイン賞受賞のシンボルである「Gマーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルマークとして広く親しまれています。



**GOOD DESIGN
AWARD 2014**



限られた建具厚の中で、明かり漏れ防止機能と十分な通気機能を合わせ持つ『ブリーズドア』

このプレスリリースは、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、徳島県政記者クラブに配布させていただいております。

お問い合わせ先*****

株式会社アルボレックス 総務部 杉本 TEL：(088)662-5550

〒770-8001 徳島県徳島市津田海岸町4番59号

すてきナイスグループ株式会社 グループ総合企画部グループ広報 宮川 TEL：(045)521-6111

〒230-8571 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8階